



# がんばろう!石巻の会 会報誌 第7号

gannbarou@ic-net.or.jp  
http://gannbarouishinomaki.jimdo.com/

## 東日本大震災から7年祈り深く

### 11日はあの時のまま

3月11日7年が経過しました。今年も日曜日という事も朝早くから追悼の思いをこめて沢山の方々が、がんばろう!石巻看板前での追悼行事に参加されました。14時46分には、約8000人の方々と黙祷しました。終日約35000人もの方々が訪れました。



バルーンにメッセージ 14時46分黙祷の様子

黙祷のあと犠牲になられた方々への思いをこめて、7000個の天然ゴム素材のバルーンを大空へリリース致しました。参加したご遺族の方からは7年の時間は経過したけれど、11日はあの時のまま、このお話を聞き、その通りだと深く感じました。世間の言う風化は石巻に住む私達にはなく、むしろあの時から続く現在進行形の現実なのだ、改めて再確認致しました。



黙祷のち7000個のバルーンが青空に放たれました

「Ganbarou」の追悼行事も継続して、犠牲になられた方々への追悼と、震災の記憶を次の世代に伝える、後継り来る自然災害での犠牲者を「出さない」という誓いと強く思いました。16時30分に

は36000個の灯籠に火がともされ、東日本大震災で犠牲になられた方の数の灯籠を用意しました。今年も、市内外より1000人を超すボランティアの皆さんが、手作りの灯籠を制作しました。今回の灯籠配列は、大小の円が繋がり合い、支えあい、想い合つ、震災で出来た人の繋がり、犠牲になられた方々との繋がりを表しました。風もなく、終日穏やかな一日で作業をするボランティアの皆さんが汗ばむくらいでした。

### 温かい灯籠の火が灯る

灯籠点火前、参加者みなさんと黙祷し、ひとつひとつ丁寧に火を灯すと徐々に夕闇が深まり、温かな36000個の灯りが浮かび上がりました。灯籠へのメッセージには「忘れられない」「あなたと一緒に生きていきます」「想いが書き込まれていました。静かに祈りを捧げる一日となりました。今年も更に、光の柱を献花台に設置し故人を偲びました。



36000個の灯された灯籠

## 10000球の水仙が開花



3月27日 満開の水仙と日本製紙に沈む夕日の様子

国営みちのく杜の湖畔公園から、石巻南浜津波復興祈念公園予定地が「がんばろう!石巻看板背後」に、スイセン1万球を移植するプロジェクト「花譜」で昨年秋季に植えた水仙10000球が開花し満開になりました。



球根を植える作業の様子



満開となった水仙

南浜地区は「うしろ」市民有志の力で津波被害の瓦礫の海から、震災を伝える場に、追悼の場「うしろ寄せられる場」となってきました。これから「うしろ」通う場所にみなさんと共にして参ります。

### お知らせ

ど根性ひまわり配布のお知らせ

今年咲くと8世で根性ひまわりの種を配布致します。

【配布方法】

封書にての配布、必ず長形3号(定形内最大)封筒にて、自身の住所氏名を記入し92円の切手を貼りそれを封書に折りたたみ入れてください。

【応募住所】

郵便番号

98610814

宮城県石巻市南中里

3丁目12-118

がんばろう!石巻の会事務局と根性ひまわり8世の種係まで

応募願います。

【内容・注意事項】

袋に10粒の種を入れお送りいたします。

返信の封筒に切手が貼っていない場合お送りできません。

その点にご注意ください。

種が無くなら次第終了となります。

皆さんでど根性ひまわり8世を震災の防災教育として育ててみませんか?



がんばろう!石巻の会 facebookページ



日ごろの活動をアップしています。